

JBAのABS支援活動

平成26年2月19日 茨城大学

**「生物多様性条約 (CBD)・名古屋議定書と
海外遺伝資源へのアクセス方法 (ABS)」**

一般財団法人 バイオインダストリー協会
生物資源総合研究所
野崎 恵子

バイオインダストリー協会(JBA)

Japan Bioindustry Association

□ 歴史

1942年 酒精協会として創立

1987年 (財)バイオインダストリー協会に名称変更

2011年 一般財団法人に移行

□ 活動内容 (www.jba.or.jp)

1. 政策提言・政策対話

2. 先端バイオ情報提供(シーズ発掘、産業化、年間セミナー40回)

3. オープンイノベーションの推進(BioJapan、ベンチャー支援等)

4. 国際ネットワーク(アジア連携等)

5. バイオインダストリー発展の基盤整備

(遺伝資源、カルタヘナ法、知的財産、人材育成、等)

6. 研究奨励(バイオインダストリー協会賞等)

2014.10/15～17、パツフコ横

浜

募集中 5月締切

JBA/ABS活動(1)

- 1991 「アジア諸国における研究開発基盤形成に関する基礎調査(熱帯地域と生物多様性の保全に関する基礎調査)」(通商産業省)
- 1993-1995「熱帯生物機能の利用技術」(NEDO)
- 1993-1999「生物多様性の保全と持続可能な利用等に関する研究協力」(ODA)
共同研究開始 タイ(1993),インドネシア(1994),マレーシア(1995)
- 1995 生物多様性条約に初参加(COP2)
- 1998 生物資源総合研究所設立
- 1999 「遺伝資源アクセスガイドブック」発行(手引前身)
- 2001 製品評価技術基盤機構の中に、BRC設置
- 2002 「環境対応技術開発等(生物多様性条約に基づく遺伝資源アクセス促進事業)」(経済産業省)～現在

JBA/ABS活動(2)

□ABS情報提供

- ・説明会開催
- ・専用WEBサイト(www.mabs.jp)



□相談窓口 **無料&守秘!**

累計500件(2004~2014.1)

□海外アクセスルートの開拓

- ・2国間ワークショップ
- ・現地調査



COP11報告会(2012.11)

□国際交渉への参加

- ・政府への助言(タスクフォース委員会)
- ・国際交渉における政府への支援



COP11(2012.10)

専用WEBサイト(www.mabs.jp)の主な内容

□CBD関連国別情報

・各国法令と日本語訳

(参考：www/cbd.int/abs/measures/, www.cbd.int/countries/)

CBD事務局のサイ

ト

□資料室

生物多様性条約、ボン・ガイドライン、名古屋議定書、
遺伝資源へのアクセス手引、手引別冊、ABSパンフレット、
ABSアーカイブ、ABS議論の推移、CBD関連国際会議報告、
JBAのCBD/ABS関連発表資料・報告(過去セミナーの資料等)

委託事業報告書(H15年～ 国際会議、セミナー、関係資料)

□リンク 有用な関係ホームページへ(CBD、各省、環境省検討会)

□コンタクト 相談フォーム

専用WEBサイト1 (mabs.jp)

menu

CBD関連国別情報

資料室

お知らせ

About us

リンク

相談窓口



生物多様性条約(CBD)に基づく 生物資源へのアクセスと利益配分 —企業のためのガイド—

- 12/11開催「生物の多様性に自然科学がいかに挑むか? -名古屋議定書とその実施を巡って」の資料を掲載しました **New**
- 平成24年度報告書「生物多様性総合対策事業」
- 【遺伝資源へのアクセス手引別冊(契約の参考)】米国国立癌研究所の了解覚書
- 「遺伝資源へのアクセス手引」(第2版)掲載
名古屋議定書の採択を受けて改訂しました
- —生物多様性条約「アクセスと利益配分」に関するアーカイブ(1991-2011)—
名古屋議定書採択に至るまでの会議の変遷
- 名古屋議定書 (JBA訳)

専用WEBサイト2(mabs.jp)

ホーム > 国別情報

m e n u

CBD関連国別情報

タイ

ラオス

インドネシア

フィリピン

ベトナム

マレーシア

ミャンマー

オーストラリア

モンゴル

インド

ブータン

その他の国および地域

資料室

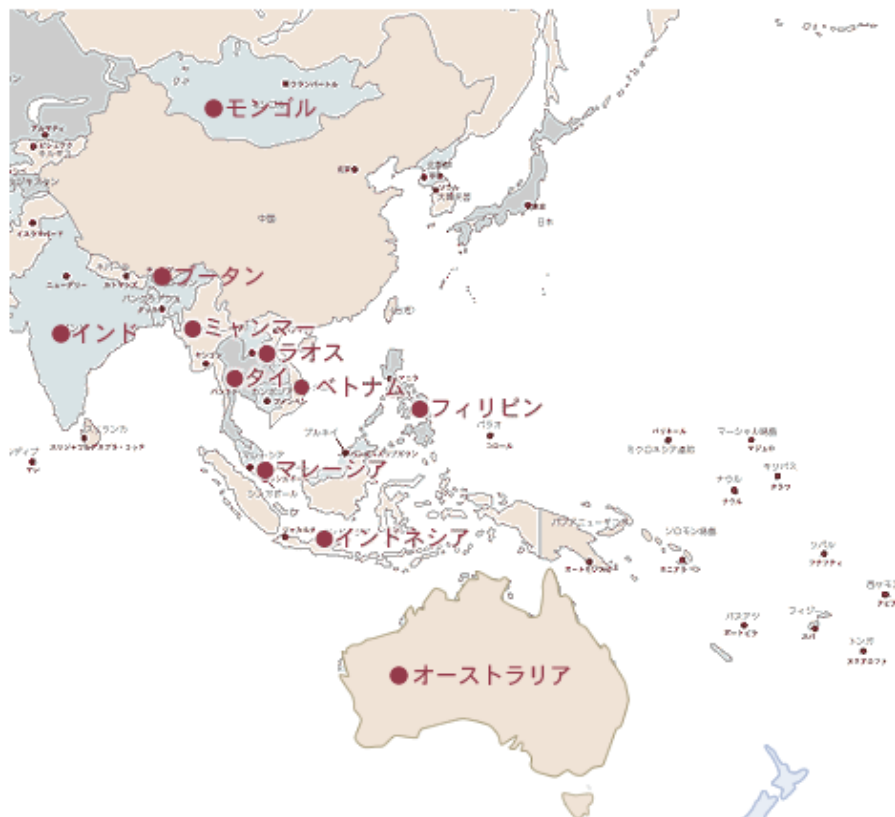
お知らせ

About us

リンク

相談窓口

国別情報



専用WEBサイト3(mabs.jp)

ホーム > 国別情報

タイ

生物の多様性

アクセス方法

CBD関連法規

CBD関連政府機関

その他情報

menu

CBD関連国別情報

タイ

ラオス

インドネシア

フィリピン

ベトナム

マレーシア

ミャンマー

オーストラリア

モンゴル

インド

ブータン

その他の国および地域

資料室

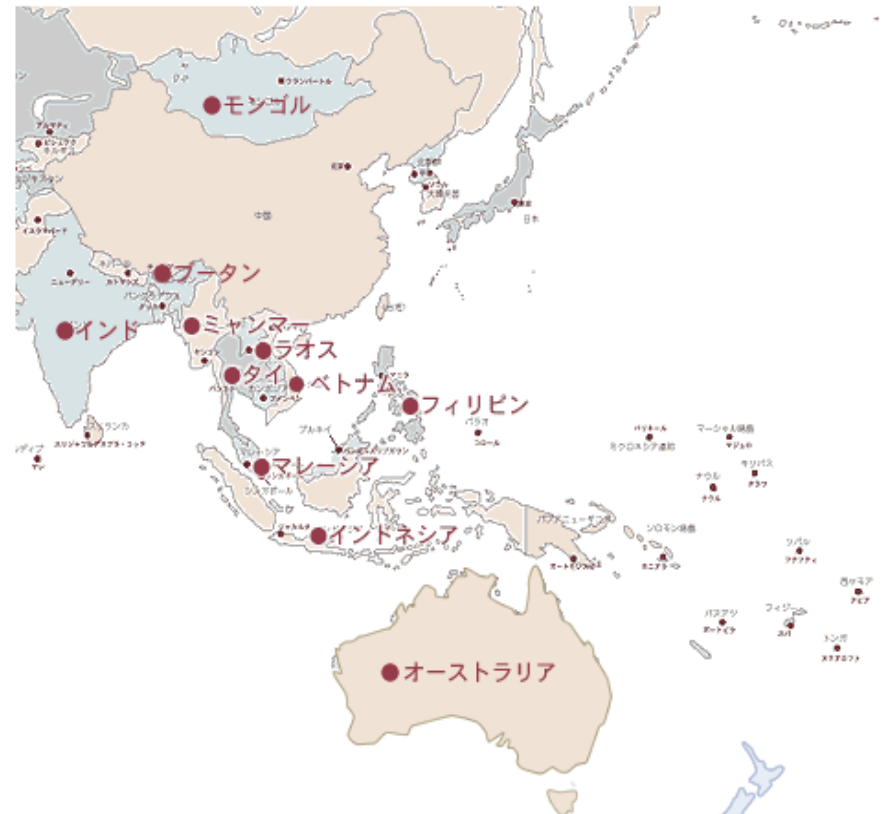
お知らせ

About us

リンク

相談窓口

国別情報



アフリカ、
南米の地域
協定等

専用WEBサイト4(mabs.jp)

ホーム > 資料室

m e n u

CBD関連国別情報

資料室

生物多様性条約

ボン・ガイドライン

名古屋議定書

遺伝資源へのアクセス
手引

ABSパンフレット

ABS 議論の推移

CBD関連国際会議報告

JBAのCBD/ABS関連
発表資料・報告

委託事業報告書

お知らせ

About us

リンク

コンタクト

資料室

- 生物多様性条約
- ボン・ガイドライン
- 名古屋議定書
- 遺伝資源へのアクセス手引 **New**
- ABSパンフレット
- ABS 議論の推移
- CBD関連国際会議報告
- JBAのCBD/ABS関連発表資料・報告 **New**
- 委託事業報告書 **New**

委託事業報告書内容(例:24年)

□ 本編:事業報告、国際状況調査、等

- ・ABSに関するベストプラクティスモデルの構築

- ・**アクセス手引別冊:米国癌研究所の了解覚書**:特に前文の最後部分”It is understood that . . . no responsibility for any contravention of such policies by the [SCO]”が参考に

- ・EU,スイスの分析(法案を分析)

- ・海外出張報告書(マレーシア、ベトナム)

□ 資料編

- ・欧州委員会のパブコメに対する国際商業会議所の回答

- ・欧州連合、欧州議会及び理事会規則(案)

- ・スイスにおける名古屋議定書実施のためのABS措置案に関する説明覚書

- ・マレーシアのABS法(案)

- ・国家の管轄権以遠の深海底における海洋遺伝資源のABS規制に関する議論

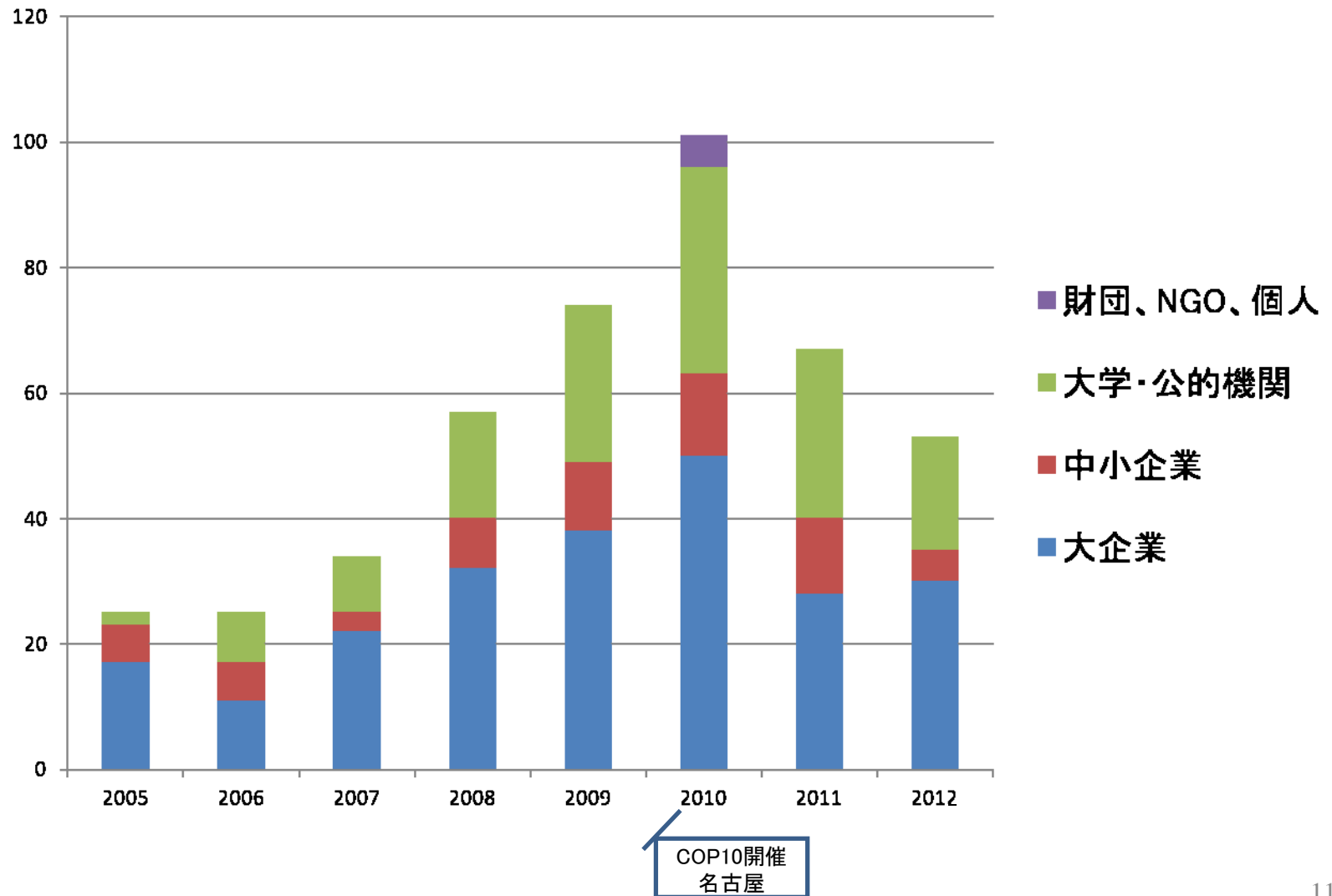
- ・WIPO、IGCにおけるGR等に関する議論の動向～2012年2月以降の動き～

- ・ニュージーランドにおけるマオリ保護に関する最近の進展

- ・台湾におけるABS規制の動向

- ・九州大学とネパールとのキノコを用いた共同研究

アクセス支援 相談窓口推移



アクセスルートの開拓(1)

(2国間WS:例 中国H26.1.24)

□ **Dr.Xue**(中央民族大学教授、中国ABS法起草委員会委員兼コーディネータ、CBD/ABSの交渉団)

<ABS法の検討項目>

・遺伝資源(GR)の定義と範囲

遺伝資源のみか、**遺伝資源から派生したもの、通常の貿易品**も含む？

・伝統的知識(TK)の定義と範囲

カテゴリー分けと保護、どう許可するか、利益配分の人と方法、内容

・利益配分の対象

公知(古い書物)情報、少数民族のTK、保存機関から得たGRの新たな利用、貿易品(生薬原材料)、複数の国にあるGR

・アクセス手続き

・原産の特定、**海外における利用のトレースや監視**、管理組織、少数民族の教育、名古屋議定書の批准国と非批准国の差別をするか？

アクセスルートの開拓(2)

(2国間WS:例 中国H26.1.24)

□**Dr. Qin**(武漢大学法学部副部長、中国ABS法起草委員会委員)

- ・中国には生物資源に関する既存法がある。
- ・野生生物保護法、領域内野生生物規則、野生植物保護規則、家畜法(家禽も含む)、自然保全地域規則、種苗法、野生薬用資源の保護規則、無形文化遺産法、特許法
 - 既に外国人との共同研究、持ち出しについては申請・許可制等の制限がある

□**Dr. Guo** (中央民族大学教授)

- ・Dr.XueのTKのカテゴリー分けによる共同研究、中国TKのデータベース作成
 - 今後のTKの特定と(排他的)保護、利益配分の対象

本年度の活動
平成25年度環境対応技術開発等
(生物多様性総合対策事業)

□ 遺伝資源に円滑にアクセスできる環境の整備

- ・アクセス手引の英語版作成、ヒアリング
- ・2国間セミナー(中国)
- ・ABSに関する相談窓口の設置(面談、メール、電話:通年)
- ・ABSに関する情報の発信
専用WEBサイト:通年(情報の整理と更新)
セミナー開催:各企業、大学、学会等、要望に応じて開催
3月18日:ICNP-3報告会(東京)予定

□ 国際交渉の支援

- ・タスクフォース委員会の開催(9月、1月、3月)
- ・国際ワークショップの開催(ICNP-3のサイドイベント、インドネシア
LIPI副長官の招聘)
- ・国際交渉等への出席(ICNP-3:2月、韓国・平昌)

生物遺伝資源へのアクセスと利益配分 —生物多様性条約の課題—

(財)バイオインダストリー協会 生物資源総合研究所(監修)
磯崎博司・炭田精造・渡辺順子・田上麻衣子・安藤勝彦(編)

生物遺伝資源へのアクセスと利益配分 (ABS) の問題は、生物多様性条約 (CBD) の大きな論点の一つであるが、その内容が非常に複雑化しているため、その全容を理解するのは容易ではない。

本書は、CBDの基礎知識、CBD締結の経緯、ABS交渉の現状と課題、ABSに関する主要論点、国内外における取組、注目を集めたCOP10の結果と今後の課題など、企業や研究者が理解しておくべき内容をまとめたものである。

本書は、ABS問題に関する必読書である。

信山社より刊行(定価4,515円)
JBAのHP>資料室>頒布刊行物にある専用申込書をダウンロードして申し込むと送料込み3,950円に!

